

QCDで考えるものづくりの現場改善

生産現場の改善入門講座

研修のねらい

ものづくり企業が人手不足の問題や競合先との厳しい競争などに柔軟に対応し、工場全体の生産性を高めるための取組みを実践していくためには、そのベースとなる生産現場の改善活動が重要なテーマとなります。

本研修では、現場の作業者の主体性や意欲を引き出し、安全かつ効率的な労働環境を作り上げていくために必要となる現場改善手法の具体的な実践ポイントについて、事例紹介や自社演習等を交えながら学びます。

研修のポイント

- ✓ 現場改善の基礎知識について、意義や目的について体系的に解説します
- ✓ 現場改善の具体的な実践ポイントについて学びます
- ✓ 自社の現状と課題を整理し、改善プランを立案します

研修期間

前半 2023年 7/13(木)~14(金)

後半 2023年 8/3(木)~4(金)

全4日間 (26時間)

※前半と後半をセットでご受講いただくインターバル研修です。

対象者

管理者・新任管理者・製造部門のリーダー・担当者 等

- ・製造部門の管理者・リーダーの方
- ・生産現場の改善手法を具体的に学びたい方
- ・生産現場の効率化・生産性向上に関するヒントがほしい方

定員 30名

受講料 36,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。  
※お申込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

会場

中小企業大学校 仙台校

宮城県仙台市青葉区落合4-2-5

月日	時間	科目	内容
7/13(木)	9:30-17:30	生産現場改善の基礎知識	生産現場で改善活動を行う上で必要な視点や目的・意義等について、事例を交えて学びます。 ・現場改善の意義と目的 ・生産管理の体系と手法 ・現場改善と生産性の向上のかかわり ・現場リーダーに求められる役割と行動
		成果を高める改善手法とその実践法	現場改善活動の具体的な手法とその実践ポイントについて、演習を交えて学びます。 ・現場改善で最初に見極めたいこと ・現場改善の具体的な手順 ・IE技法、VEの活用法 ・QCDの視点から見る改善活動事例 ・改善活動を定着化させる仕組み

インターバル課題「自社の生産現場の現状と課題の確認」

8/3(木)	9:30-17:30	自社の改善活動プランの検討(演習)	これまでに学んだ内容を振り返りながら、自社工場の効率化・生産性向上に向けた改善活動プランの立案に取り組み、研修の成果として持ち帰ります。 ・前回の研修内容の振り返り ・自社の生産現場の現状と課題 ・改善活動の内容・スケジュール等の検討 ・自身の果たすべき役割 ・担当講師からのアドバイス
8/4(金)	9:30-16:30		

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師紹介 (敬称略)

株式会社ジェック経営コンサルタント 営業本部 取締役部長

高田 忠直 (たかた ただなお)

平成12年に株式会社ジェック経営コンサルタント(富山県)に入社し、製造業・運送業・倉庫業・食品加工業・飲食業など、幅広い業種で現場の声に即した「実践型」の支援を展開。幅広い業種に対して5Sを活用した企業体質改善の支援に取り組み、製造業では品質改善と管理者の成長、運送業では無事故・経費削減とドライバーの意識改善、飲食業では接客改善と予約件数増加等、多数の支援実績と成果を誇る。「会社で働く仲間の気持ち一つで企業は成長できる!」という信念の下で、「曖昧排除・凡事徹底」と「明るく・楽しく・元気よく挑戦しよう!」をスローガンにしてコンサルティングを行っている。

中小機構北陸本部の地域活性化支援アドバイザーとして、北陸の中小企業が新事業に取り組む際の支援を行う専門家としても活躍中。